

障がいのある子ども達をサポートしていきたい。

第 1 回

福岡 YMCA チャリティーラン報告書



2010年10月23日(土)

海の中道海浜公園 光と風の広場 特別周回コース

主催 財団法人 福岡 YMCA
共催 YMCA 国際賛助会 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
(財)公園緑地管理財団 海の中道管理センター
福岡中央ワイズメンズクラブ 博多オーシャンワイズメンズクラブ
後援 厚生労働省 内閣府 福岡県 福岡県教育委員会 福岡市
福岡市教育委員会 福岡市社会福祉協議会 (財)末永文化振興財団

全国協賛

三菱商事はチャリティーランを応援します



Official National Sponsor of the YMCA Charity Run

感謝

10月23日土曜日晴天…清々しい秋空の下、九州、福岡で初のYMCAチャリティーランを無事開催することができました。この大会の趣旨は障がいを持っている子ども達への支援です。

九州初の開催ということで、右往左往した実行委員でしたが、大会当日は、先述の大会趣旨にご賛同いただいた24チーム、120名の宣言タイムレースランナーと7名の個人ランナーに集まって頂き、さらに、チームスポンサーになっていただいた企業、諸団体の皆様、また、ご寄付、その他様々な形でのご協力、ボランティアとしてご奉仕をしていただける方のご支援・ご協力を受け、また、参加の皆様の寛大なお心に助けられ、大会を無事に終えることができました。

皆様のあたたかい「おもいやりの心」が、海ノ中道海浜公園に集まり、皆様に感動と笑顔を与えたのではないのでしょうか。この感動と笑顔は、障がいを持っている子ども達の未来に光を与え、社会を明るくする力になると考えています。

また来年、第2回チャリティーランでお会いできる日を楽しみに、私もちょろっと、ジョギングを始めようと思います。最後になりましたが、本大会に全面的にご協力いただいた三菱商事株式会社九州支社の皆様、ジョンソンコントロールズの皆様、本当にありがとうございました。また来年も楽しんで参りましょう！それでは皆さんまた来年！！

第1回福岡YMCAチャリティーラン
実行委員長 小田 哲也



福岡YMCA第1回チャリティーランが、皆様のご支援の下盛大に開催できましたことに感謝申し上げます。

チャリティーランは全国で14箇所の開催YMCAがあり、過去23年にわたって障がい者プロジェクトを推進してまいりました。今回福岡でのチャリティーランは九州では初めての大会となり、全国では15番目の開催地となります。チャリティーランにはプロジェクト支援だけでなく、携わる私たちを元気にしてくれる魅力があります。ランナーとして走る者、競技運営をする者、受付に係わる者、それらの人々を周りから応援する者、そして、そのプロジェクトに参加する子どもたち。みんなを温かく繋がりの中で、感じ合うことができるのがチャリティーランです。

このチャリティーランが回を増して広がり、豊かに育っていきますよう心から願っております。皆様、本当にありがとうございました。

福岡YMCA総主事 向谷 章



■スケジュール

2010年10月23日(土)

9:00～9:40 受付

9:50～10:10 開会式

はじめのことば
あいさつ
全体説明
競技説明・注意
参加チーム紹介



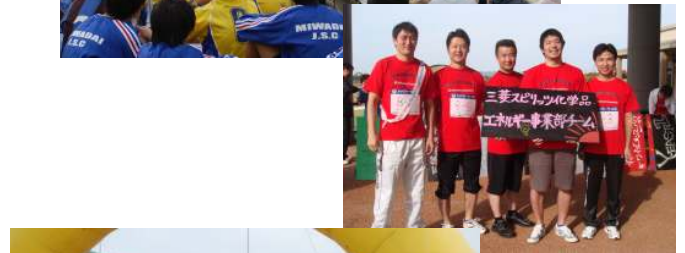
10:10～20 ウォーミングアップ

10:30～ レーススタート

11:30～12:30 表彰式、抽選会、閉会式

1. 表彰式
2. 抽選会
3. 閉会式

支援金贈呈
お礼のことば
閉会のことば
全体写真撮影



<表彰>

●宣言タイムレース賞

- 1位 青年海外協力隊チーム
2位 三菱スピリッツ生活産業チーム 3位 三菱スピリッツ化学品・エネルギー事業部チーム

●三菱賞

Y-EAST④チーム 郭仁信さん

●コスチューム賞

美和台アズーリチーム

●最年長賞

福岡中央ワイズメンズクラブチーム



■第1回 福岡YMCAチャリティーラン 出場者のみなさんの記録

宣言タイムレースの部

ゼッケン	チーム名	スポンサー名	代表者(敬称略)	出走者(敬称略)					平均年齢	宣言タイム申告	結果	誤差	順位
24	青年海外協力隊		山川輝裕	山川輝裕	細川貴雄	立山誠	小島夕季	代慶子	34	0:41:00	0:41:13	0:00:13	1
9	三菱スピリッツ生活産業チーム		三菱商事	菱田州男	渡義典	大塚啓輔	大村琢磨	福永真由美	38.8	0:36:30	0:35:52	0:00:38	2
8	三菱スピリッツ化学品・エネルギー事業部チーム		三菱商事	秋元晃嗣	荻原浩二	高尾憲市	平山康司	荒川洋行	33.8	0:38:00	0:38:50	0:00:50	3
3	箱崎虹と火の会		梅津和史	山口栄次	梅津和史	梅津絵里	牧本貴宏	安武栄一	43.2	0:40:00	0:40:52	0:00:52	4
23	福岡YMCA日本語科バンドチーム	博多オーシャンワイズ	YMCA	王運爽	楊楽水	王帥	張文強	世戸口薫	24	0:40:00	0:41:07	0:01:07	5
2	読売ズーム		吉田伸	神林朋樹	日笠豊大	青柳雄太	田中伸矢	山下七奈	28.8	0:38:30	0:36:55	0:01:35	6
22	福岡YMCA日本語科ドラゴンチーム	博多オーシャンワイズ	YMCA	難野久美子	今村真紀子	天野裕子	胡立銘	高恩歌	29.4	0:40:00	0:41:47	0:01:47	7
20	美和台アズーリ		山田洋次	林田剛季	桃田優也	石橋泰知	永井凌	川上 諒悟	12	0:33:00	0:34:51	0:01:51	8
21	美和台セレソソ		山田洋次	松尾翔徳	藤井一輝	石橋翼	宮本航希	高橋悠真	12	0:33:00	0:35:15	0:02:15	9
7	三菱スピリッツ機械・開発建設チーム		三菱商事	平田輝彦	辻塚亨	森田昌弘	池田佳史	井上高志	33.4	0:45:00	0:41:57	0:03:03	10
6	三菱スピリッツ総務業務チーム		三菱商事	高田淳朗	菅野陽子	崎山智生	松尾香織	小栗信三	29.6	0:46:00	0:42:53	0:03:07	11
5	ジョンソンコントロールズ-2		時枝仁	吉村直樹	有馬浩和	馬場竹治	吉本誠	高橋良幸	38	0:45:00	0:41:25	0:03:35	12
4	ジョンソンコントロールズ-1		時枝仁	古谷直美	徳重真宏	田中真悟	宮本圭史	瀬崎藤雄	30.8	0:35:00	0:39:58	0:04:58	13
15	エスベランサ	箱崎有志の会	上村一隆	森尾孝	西野絵津子	北森光	上村一隆	高橋要造	27.6	0:58:00	0:52:59	0:05:01	14
14	福岡中央ワイズメンズクラブ		ワイズ	中村次郎	齊藤皓彦	草場修二	濱田善秀	江口和宏	60.8	1:10:00	1:04:22	0:05:38	15
10	メタルワン九州チーム		三菱商事	伊藤亨祐	森永健一	宮原季佳	高橋聡	吉岡孝浩	28.2	0:42:07	0:35:07	0:07:00	16
13	YM戦隊5レンジャー		YMCA	岡本千恵美	田中裕子	北江直美	松尾将志	江畑辰徳	24	0:49:49	0:37:22	0:12:27	17
19	Y-EAST④	博多オーシャンワイズ	YMCA	古賀遥斗	安永蓮	小野隼	松尾龍芽	永井満	10	0:58:15	0:44:31	0:13:44	18
16	Y-EAST①	ディグナス総合保険	YMCA	山下陸	金子伊織	高椋健太	中野幹太	舟越匠吾	12	0:54:21	0:39:31	0:14:50	19
11	パレットクラブリーダーズ	九州電力	YMCA	徳永朔水	柳瀬稜	浦上雅史	岸上航	河口千隼	11.8	0:48:37	1:05	0:17:00	20
12	パレットクラブメンバーズ	福岡銀行	YMCA	井上侑哉	丸山由美	田中早紀	渡辺紗弓	磯口優子	18.2	0:48:18	1:05:38	0:17:20	21
18	Y-EAST③	博多オーシャンワイズ	YMCA	村上恭平	松尾誠	井村一真	古川龍介	立塚蒼	10	1:06:57	0:44:31	0:22:26	22
1	チームはあとスペース		山本浩之	山本浩之	坂本秀明	坂田徳明	福島智哉	山本浩之	24.4	1:00:00	0:37:22	0:22:38	23
17	Y-EAST②	福岡ケアサービス	YMCA	立塚陽	竹永耕大	松尾柊菜	那須宣彦	古川将孝	16.8	0:59:34	0:35:52	0:23:42	24

個人タイムレースの部	ゼッケン	個人タイムレース 出走者(敬称略)	ゼッケン	個人タイムレース 出走者(敬称略)	ゼッケン	個人タイムレース 出走者(敬称略)	ゼッケン	個人タイムレース 出走者(敬称略)	YMCAチャリティーランへのご参加、心より感謝申し上げます。
	30	小方哲夫	32	牛尾布美	34	郭仁信	36	古川将孝	
	31	末吉健洋	33	池田駿一	35	ウット			

■宣言タイム参加チーム数	24 チーム	120 名
■個人タイムレース		7 名
■協賛・支援企業・団体	21 団体	
■当日ボランティア		約 40 名

■収支決算

収入の部		支出の部	
項目	計	項目	計
チーム参加・スポンサー	503,115	参加賞	157,850
大会運営支援金	10,000	ゼッケン	35,448
当日ラッフル・Tシャツ販売売り上げ	20,030	切手、郵送代	14,170
ワイズ支援金	50,000	看板他備品購入代	15,507
		事務局経費(交通費など)	19,345
		ボランティアTシャツ	19,000
		海の中道入園料	34,190
		保険代	3,900
		講演会謝金	22,222
		講演会会場使用料	4,000
計	583,145	計	325,632
		収支差	257,513

■収益金使途

福岡 YMCA 発達障がい児支援プログラム「パレットクラブ」の活動に	206,010 円
日本 YMCA 同盟を通じて各都市チャリティーランを実施していない地域の支援のために(20%)	51,503 円

■パレットクラブ 2010 年度活動紹介～これらの活動の支援に使われます～

発達障がいを持つ子ども達の、心身の健全な成長をサポートすることを目的としたプログラムです。一人ひとりのニーズに合わせた対応によってプログラムを進めていきます。YMCAの理念に沿って「やさしい心」「つよい意志」「すこやかなからだ」のバランスのとれた人間を育てることを目指しています。また、子ども達にとって安心できる「居場所」としての機能も持っていきたいと考えています。

●社会性トレーニング(ソーシャルスキル)

小グループ活動を通じて仲間関係を築き維持していくこと、グループで協力すること、役割分担で責任を持つことなどを学びます。また、創作活動やゲームなどの楽しい課題から成功体験を経験し、自信へつなげます。

●学習サポート

学校の宿題を中心に取り組みます。それ以外に「聞く、話す、読む、書く、計算をする」など一人ひとりのニーズに合わせて学習を進めていきます。

●シーズンキャンプ(サマーキャンプ・ウインターキャンプ)1泊～3泊

親元から離れてのキャンプは子どもたちにとって大きなチャレンジです。身辺自立や他者との関わり、そして自然の中で活動することにより、さまざまな環境の中で対応が出来るように機会を提供します。

●特別プログラム

子ども達のもつ問題・取り巻く問題についての理解を深めるために諸先生方を招いて公開講座を開きます。

■チームスポンサー、運営支援協賛、物品協賛

三菱商事株式会社	ジョンソンコントロールズ株式会社
キャセイパシフィック航空	アメアスポーツジャパン株式会社
花王株式会社	九州電力株式会社
福岡銀行	ディグナス総合保険
社会福祉法人 福岡ケアサービス	ヒルトン福岡シーホーク
株式会社ふくや	ホテルセントラーザ博多
キリンビバレッジ株式会社	グローバルスポーツ株式会社
岡部・浦川クリニック	グリーンコープ生協ふくおか
博多オーシャンワイズメンズクラブ	福岡中央ワイズメンズクラブ
(医)悠水会 水城病院	箱崎有志の会
大阪 YMCA	(順不同、敬称略)

※その他匿名での協賛も多数いただきました。心より感謝申し上げます。

■実行委員名簿

実行委員長 小田哲也
実行委員 菅野陽子 谷山かほる 時枝仁 馬場竹治 江口和宏 坂本好史
堀田三重子 伊藤和行 齊藤皓彦 南条智子 辛川琴美
向谷章 岸サトコ 奥村洋充

事務局 財団法人 福岡 YMCA
〒814-0133 福岡市城南区七隈 1-1-10
TEL (092)831-1771
担当:奥村洋充(okumura@ymcajapan.org)、岸サトコ

準備・当日運営ボランティア

三菱商事株式会社九州支社 ジョンソンコントロールズ株式会社
福岡県立福岡講倫館高等学校 NPO 法人はあとスペース
福岡 YMCA ボランティアリーダー 福岡 YMCA シニアリーダー
福岡中央ワイズメンズクラブ 博多オーシャンワイズメンズクラブ
福岡 YMCA 会員 鹿児島 YMCA 日本 YMCA 同盟

(順不同・敬称略)



●YMCA とは…●

YMCA(Young Men's Christian Association)は、1844年にロンドンで12名の若者達によって設立されて以来、世界120以上の国と地域に広がる世界最大の国際青少年団体です。

150年の歴史の中で「キリストに示された愛と奉仕の精神」の実践を使命として世界平和を願い、青年の交流を通して友情の輪を広げることに大きな役割を果たしてきました。近年においては国連におけるNGOの重要な一員として、世界平和のための諸政策の一翼を担っています。

日本では1880年(明治13年)に東京で設立され、キリスト教や欧米文化はもちろんのこと、北米YMCAで考案されたバスケットボール、バレーボールなどの近代スポーツや組織教育キャンプの普及および語学・職業教育を通して日本の近代市民社会の形成に大きな役割を果たしてきました。今では全国約200の都市にYMCAがあり、年間100万人近くの人々がYMCAのプログラム参加、運営、ボランティア活動などに関わっています。

福岡YMCAは1947年に設立され、今年で63年目となりました。現在城南区七隈に本館、中央区天神に国際センターを構え、青少年教育活動(キャンプ、サッカー、体操など)、障がい児教育、語学、国際協力活動、ボランティア活動など多岐に渡り、「世界を見つめ地域に生きるYMCA」として活動を展開しています。

今後も地域に開かれたYMCAとしてボランティアの皆様とともに歩んでいきます。どうぞ皆様と一緒に地域に、世界に、未来に、地球に貢献する活動をしましょう!

